

災害時にも強い持続可能な北海道のための 地域づくり人材育成事業

活動地域  北海道

ひろげる助成

3年目

実践

活動人数 **554人**活動地域 **13地域**今年度計画の達成度 **90%**目標達成度 **70%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

新型コロナウイルス禍での感染対策や参加基準のすり合わせなどに苦労した。特に地域差や個人差があり、現地での活動が困難な時期も長かった。

■ 工夫した点

オンラインの場合づくりでは、雑談できる時間を意図的に取るなど工夫した。配信型と交流型等オンラインの中でも使い分けを行った。



未活用なエゾシカ皮のなめしに取り組む参加者

課題

慢性的に人材不足である地域団体と現場実践型学習の場を求める大学等教育機関のマッチングによる人材育成が求められているが、資金面等の課題から継続的な運営が困難である。

目標

本事業が持続可能な地域のための人材育成手法として継続的に運営され、オンラインと現場実践型プログラムによって各地で次世代を担う地域づくり人材が育成されている。

活動内容と成果

教育機関や地域NPOと連携して、延べ167日にわたって、現場実践型プログラムを実施。延べ554人が参加した。そのうち、13人が2週間以上の長期滞在型で活動に参加した。また、オンラインを活用したプログラムを30回実施し、延べ334人が参加。参加者、受入側、送り手からも継続的な運営が望まれており、運営に関わるボランティアメンバーとともに議論を重ねながら、広報活動などを実施した。eラーニングシステムを構築し、北海道全道を対象に学びと実践を行うプラットフォームづくりの目的が立った。



オンラインイベントを配信する運営メンバー

全助成期間の活動を振り返って

都市部に暮らす若者が北海道各地の地域を訪れ地域の方とともに現場実践型プログラムに取り組むという活動内容のため、新型コロナウイルスの影響を多大に受けた。一方で、事業のオンライン化と本事業の相性がよいことを感じた3年間でもあった。遠隔地との繋がりが求められる中、オンラインでの場づくりやイベントによりこれまで参加できなかった関心者層の巻き込みや地域との対等な関係構築を行うことができたと感じている。



大雪山国立公園の植生復元に取り組む参加者

〒064-0809
北海道札幌市中央区南9条西3丁目1-7
電話：011-562-0081
E-mail：info@ezorock.org
HP：https://www.ezorock.org/



今後の展望

助成期間中の大きな成果である、下記2点を中心に他地域への横展開や応用したネットワークづくりを行いたい。 ●現場実践型プログラム前後でオンラインを活用したプログラムを実施することで、関心者層の参加を促したり、現場での学びを促進することができるようになった ●運営に関わるボランティアチームができたことで、コーディネート人材が増加し当初よりもコストを削減しながら活動を展開することができるようになった